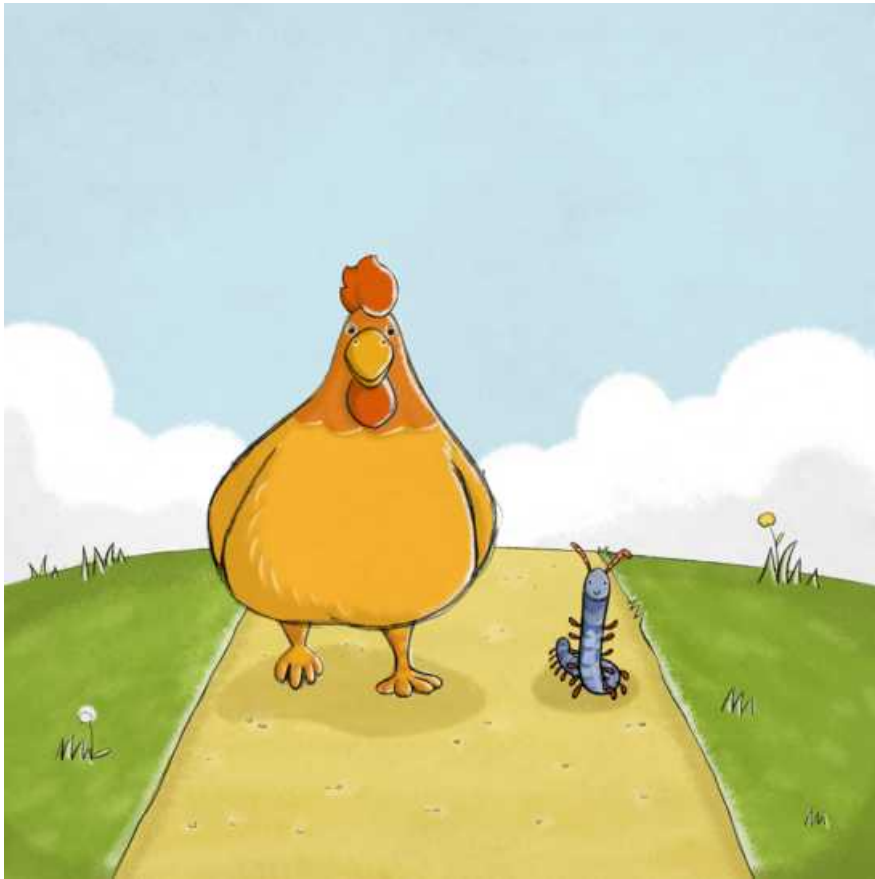
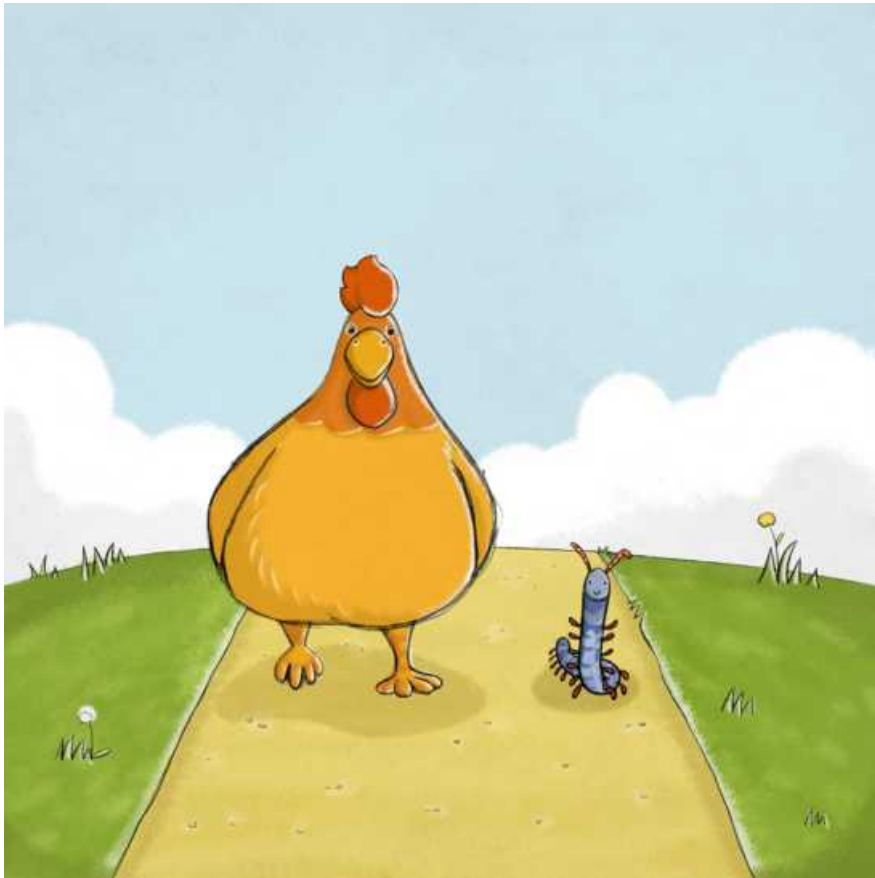




鶏とヤスデ

- ✎ Winny Asara
- ✎ Magriet Brink
- 💬 Rion Nakamichi
- 💬 Japanese
- 📊 Level 3



鶏とヤスデは友達だった。しかし、彼らはいつもお互い競い合っていた。ある日、彼らはどちらが上手いか見るためにサッカーをすることに決めた。



彼らはサッカー場へ行き、試合を始めた。鶏の足は速かったが、ヤスデはもっと速かった。鶏は遠くに蹴ったが、ヤスデはより遠くに蹴った。鶏は不機嫌になり始めた。



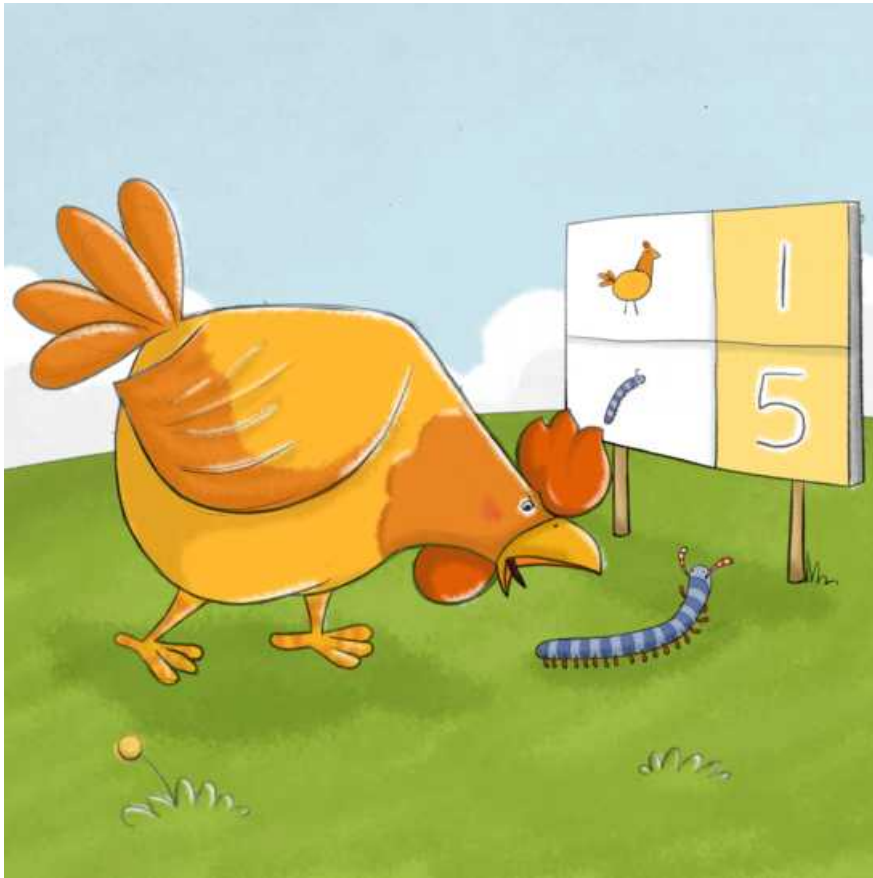
彼らはペナルティーキックをすることに決めた。初めにヤスデがゴールキーパーをした。鶏はわずか1点を決めた。次は鶏がゴールを守る番に代わった。



ヤスデはボールを蹴って点を決め、ドリブルをして点を決め、そして、ヘディングで点を決めた。ヤスデは5点も決めた。



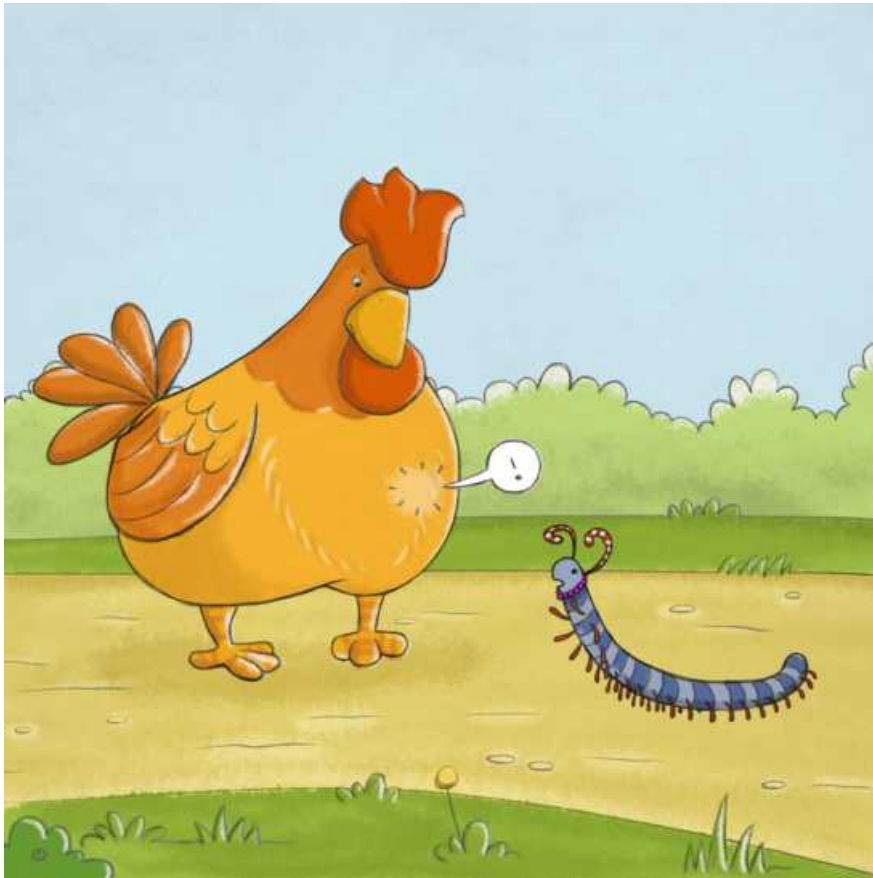
鶏は負けて怒り狂った。彼女はとても悪い敗北者である。友達が大騒ぎしたので、ヤスデは笑い始めた。



鶏はとても怒って、口を大きく開き、ヤスデを飲み込んだ。



鶏が家に向かって歩いているとき、ヤスデのお母さんに会った。ヤスデのお母さんは「私の息子を見なかったかい？」と尋ねた。鶏は何も言わなかった。ヤスデのお母さんは心配した。



そのとき、ヤスデのお母さんは「お母さん助けて！」という小さな泣いている声を聞いた。お母さんは周りを見渡し、注意深く聞いた。その声は鶏の身体の中からしていた。



ヤスデのお母さんは「特別な力を使いなさい！」と叫んだ。ヤスデはくさい臭いとひどい味を出すことができる。鶏は気持ち悪くなった。



鶏はゲップした。そのとき彼女は飲み込んだ。その後彼女は咳をした。さらに、咳をした。そして、ヤスデが嫌いになった。



鶏はヤスデがお腹から外に出るまで咳をした。ヤスデとヤスデのお母さんは隠れるために木の上まで這った。



その時から鶏とヤスデは敵どうしなのである。



Storybooks Canada

storybookscanada.ca

鶏とヤスデ

Written by: Winny Asara

Illustrated by: Magriet Brink

Translated by: Rion Nakamichi

This story originates from the African Storybook (africanstorybook.org) and is brought to you by [Storybooks Canada](http://storybookscanada.ca) in an effort to provide children's stories in Canada's many languages.



This work is licensed under a Creative Commons
[Attribution 3.0 International License](http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/).